

## 香りの制御で世界を変える

株式会社アロマジョイン 京都府相楽郡精華町

「香りで世界を変える！」を経営理念に 2012 年に設立された株式会社アロマジョイン（代表取締役金東焯氏）が発売しているのが「アロマシューター」である。

「アロマシューター」は、映像や音響に合わせて香りを瞬時に切り替えて噴射する装置で、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）において多数の特許技術によって製品開発されたもの。当時、同研究機構で研究員として「香り噴射装置」の研究開発に関わっていた金社長が、独立し株式会社アロマジョインを設立。量産化を進めた後に、2014 年 4 月にアロマシューターの発売を実現させた。



映像に合わせて六角形の中心から香りが噴射される

映像や音響に合わせて香りを出す装置はこれまでも存在したが、設備が大がかりなうえ、香りが液体状のため匂いが長く残り、場面が変わっているにもかかわらずうまく香りを変えることができず、普及しなかった。

「アロマシューター」は、直径 66mm、高さ 64mm、重さ約 110g（三脚・交換台を除く）とコンパクトなサイズで、固体香料を使っているので液体のように液漏れの心配がなく、天井など高い場所にも設置できる。六角形の形状をした本体に 6 種類の香りのカートリッジが格納され、ここから香りが噴射される。香りは 164 種類の香料から自由に選べるほかカスタマイズも可能。

香りの噴射は、気化させた香り分子を空気圧で

噴射する方式を採用。そのため、顔の周囲をめがけてピンポイントで噴射でき、残り香も少ないという利点を持っている。また、2014 年 8 月に発売したバージョンアップ版「アロマシューター RS485」は、これまで 5m 程度だった制御距離を壁や障害物の影響を受けず最長 1.2km まで伸ばすことができ、展示会やイベント会場での使用が期待される。

今後は、映画館等での画像に合わせた香りの噴射はもちろんのこと、デジタルサイネージ（電子看板）と連動することで効果的なプロモーションも可能となる。それ以外にも用途は幅広く、現在進行中の案件も多数ある。

例えば、空港免税店や化粧品店で香水のテスターとしての利用、介護施設で認知症進行の抑止効果策としての利用のほか自動車メーカーからの開発依頼など、これまでに多くの業種・業態から引き合いがきている。また、大手コンビニによる実用化に向けた実証実験も近々予定されている。ユニークなところでは、高級ホテルで目覚まし時計のアラームに代えて香りを使うことも検討されている。このように同社の「アロマシューター」は、多くの分野で活用できる可能性を秘めている。

これからも「香りの噴射」というビジネスを展開する株式会社アロマジョイン。「弊社の最終的なゴールは、世界初の香りが出るテレビ放送を日本から発信すること」と語る金社長。その日は、会社設立から 10 年後の 2022 年 6 月 6 日に設定されている。（丸尾尚史）



金 東焯氏

### 株式会社アロマジョイン

〒619-0237 京都府相楽郡精華町  
光台一丁目 7 番地  
けいはんなプラザ・ラボ棟 6 階  
TEL: 0774-95-5088  
URL: <http://aromajoin.com/>